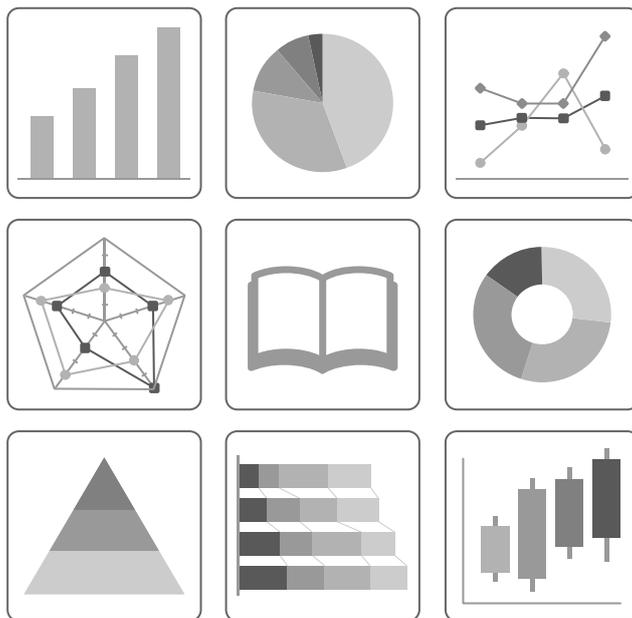


(仮称)南平体育館の 使用料等の設定に関する アンケート調査結果



令和 3 年 4 月

日 野 市

目 次

1	調査の概要	1
	(1)調査の目的	1
	(2)調査期間	1
	(3)調査方法	1
	(4)回収状況	1
	(5)調査結果の表示方法	1
2	調査結果	2~6

別紙 調査票

1 調査の概要

(1) 調査の目的

令和4年度にオープンする(仮称)南平体育館について、将来にわたって施設や行政サービスを健全かつ継続的に維持していくため、施設の維持管理等にかかる費用を利用者と市で負担して運営していきます。また、(仮称)南平体育館の駐車場について、利用者負担の適正化、また、駐車場の適正利用を図るため、有料化を検討しています。

それら利用者の負担する使用料等について、平成30年制定の「日野市手数料、使用料等の見直し基準」に則り設定を行います。

本調査は、使用料等の設定にあたり、市民や利用者の意見を聴取することを目的として行うものです。

(2) 調査期間

令和3年3月24日から令和3年4月7日まで

(3) 調査方法

市民の森ふれあいホール及び市役所本庁舎文化スポーツ課にてアンケート調査票を配布・回収(一社)日野市体育協会傘下の連盟・協会等(30団体)へ郵送による配布・回収

(4) 回収状況

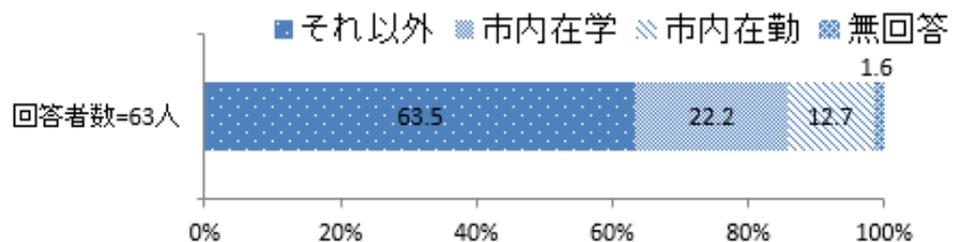
	配布数	回答数	有効回答数
ふれあいホール等配布	236 通	236 通	228 通
体協参加団体配布	150 通	86 通	86 通
合計	386 通	322 通	314 通

(5) 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。

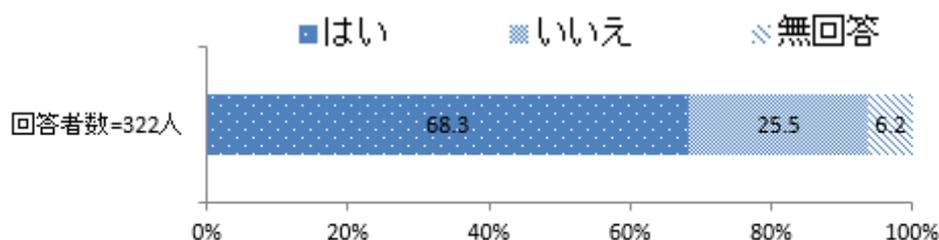
問3. 問2で「日野市外」を選択された方についてお尋ねいたします。あなたは次のどれにあたりますか、お選びください。(〇はひとつ)

「それ以外」(日野市在住・在勤・在学のどれにもあたらない)の割合が63.5%と最も高く、次いで「市内在学」の割合が22.2%、「市内在勤」の割合が12.7%となっています。



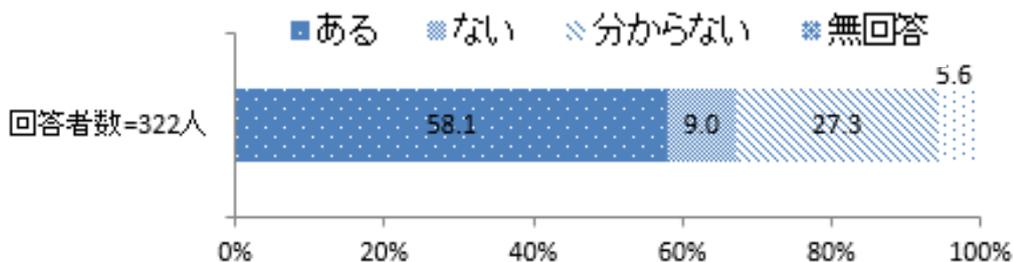
問4. 旧南平体育館は、建替え工事のため令和元年12月に閉館しました。旧南平体育館を利用したことがありますか。(〇はひとつ)

「はい」の割合が68.3%、「いいえ」の割合が25.5%となっています。



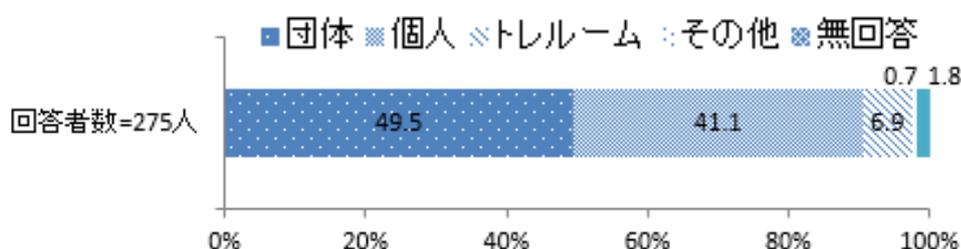
問5. 市は令和4年4月に(仮称)南平体育館をオープンする予定です。ご利用予定について、次よりお選びください。(〇はひとつ)

「ある」の割合が58.1%、「ない」の割合が9.0%、「分からない」の割合が27.3%となっています。



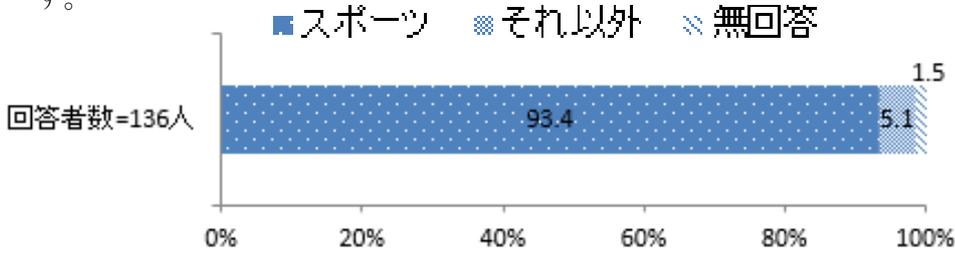
問6. (仮称)南平体育館をご利用するにあたって、予定する主な利用形態について、次よりお選びください。(〇はひとつ)

「団体利用」の割合が49.5%と最も高く、次いで「個人利用」の割合が41.1%、「トレーニングルーム」の割合が6.9%となっています。



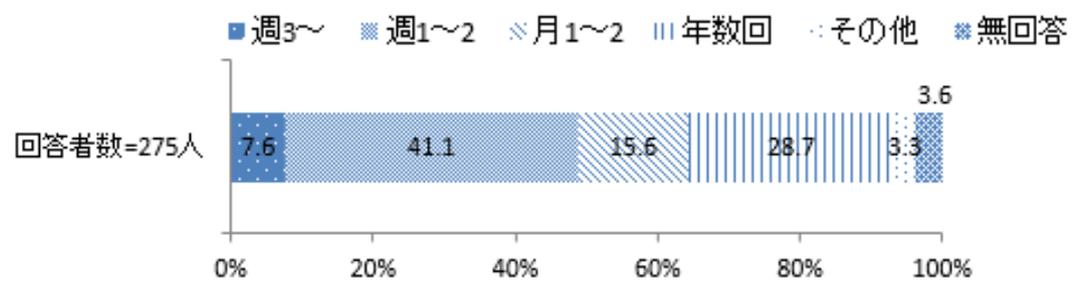
問7. 問6で「団体利用」を選択された方についてお尋ねいたします。参加する団体について、次よりお選びください。(〇はひとつ)

「スポーツ団体」の割合が93.4%と最も高く、「それ以外の団体」の割合が5.1%となっています。



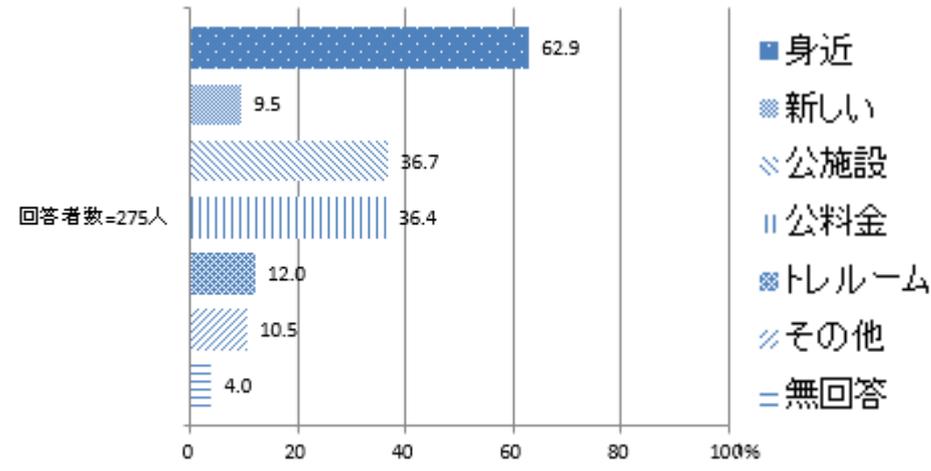
問8. (仮称)南平体育館をご利用するにあたって、予定する利用頻度について、次よりお選びください。(〇はひとつ)

「週1~2回程度」の割合が41.1%と最も高く、次いで「年数回」の割合が28.7%、「月1~2日回程度」の割合が15.6%となっています。



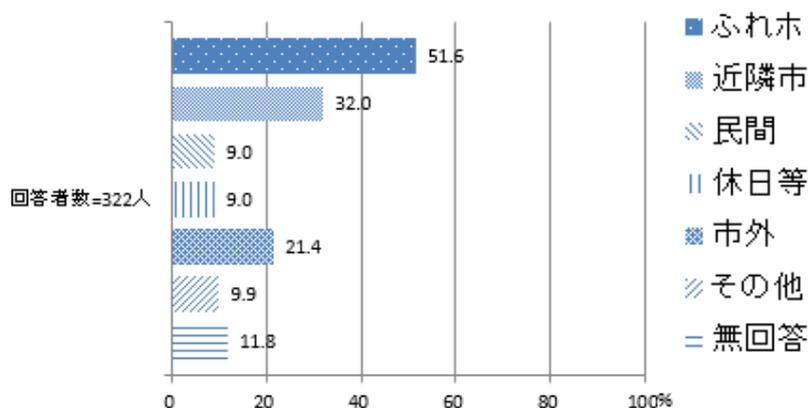
問9. (仮称)南平体育館をご利用する理由について、次よりお選びください。(〇はいくつでも)

「身近にある施設のため」の割合が62.9%と最も高く、次いで「市が管理する公共施設のため」の割合が36.7%、「公共の料金設定であるため」の割合が36.4%となっています。「他市や民間施設より施設が新しいため」の割合が9.5%と最も低くなっています。



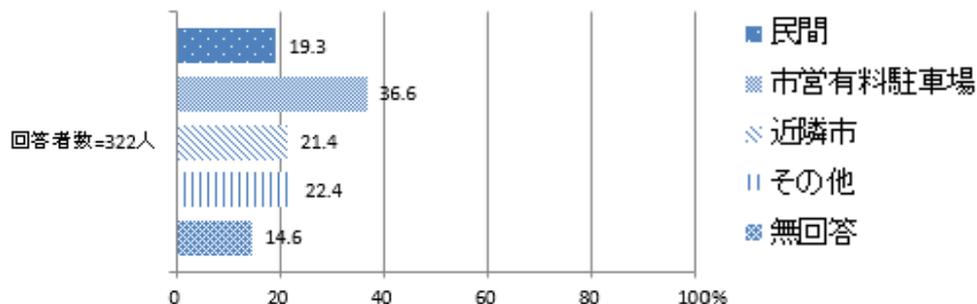
問 10. (仮称)南平体育館の使用料の金額設定にあたり、考慮すべき点について、次よりお選びください。(〇はいくつでも)

「ふれあいホールの料金」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「近隣自治体の公共体育施設の料金」の割合が 32.0%、「市外の団体・個人が使用する場合との料金設定の差別化」の割合が 21.4%となっています。



問 11. (仮称)南平体育館の駐車場の有料化を検討するにあたり、金額設定で、考慮すべき点について、次よりお選びください。(〇はいくつでも)

「既存の市営有料駐車場の料金」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「その他」の割合が 22.4%、「近隣自治体の公共体育施設の駐車場料金」の割合が 21.4%となっています。なお、「その他」で記載欄「無料」は 9.9%となっています。



問 1 2. (仮称)南平体育館に対し、有料施設として何を求めますか。次よりお選びください。(〇はいくつでも)

「施設の充実」の割合が 58.4%と最も高く、次いで「利用区分の個人利用枠の拡大」の割合が 27.6%、「付帯設備の拡充・充実」の割合が 27.3%となっています。

